

川村学園女子大学 観光文化学科 オープンクラスのご案内

観光文化学科では、下記のように目白キャンパスにて「オープンクラス」を実施いたします。
観光文化学科の特徴をご紹介します。

- 日本の大学としては初めての「観光文化学科」です。
- 観光文化は、学際的分野です。開講科目は経営学、社会学、歴史学、地理学、語学、心理学、アメリカやヨーロッパの文化など多彩であり、幅広い知識が身に付きます。
- 「観光文化実践」などの科目で、教室外の学習を積極的に行っています。教室で学んだ理論を、実際の現場で体験する実践を重視しています。
- 観光に関連する資格取得支援に力をいれています。国内旅行業務取扱管理者（国家資格）、世界遺産検定（民間）、MOS（民間）などの資格に、毎年多数の学生が合格しています。これらの資格は、開講している授業によって支援しています。
- 大学と企業が連携する産学連携にも力を入れています。本年度はその一つとして、企業の開発する植物肉プロジェクトを行います。植物肉について本学科学生が資料作成するなどの産学連携プロジェクトを観光文化実践9で実施します。

このような学科の特徴を知っていただける科目を5科目開講いたします。

【授業時間割】

時 限	月	火	水	木	金
1					
2	ホテル ・マネジメント論	世界遺産 (1)		観光文化 (ヨーロッパ)	観光文化 (日本)
3	ブライダル産業 論				
4					

1 時限 8:50～10:20 2 時限 10:30～12:00

3 時限 12:50～14:20 4 時限 14:30～16:00

【授業内容】

- ホテル・マネジメント論：観光産業の中核であるホテル産業について、現場の様子を交えながら、わかりやすく学びます。
- ブライダル産業論：ブライダル産業について、現場の様子を交えながらわかりやすく学びます。
- 世界遺産（1）：日本の世界遺産について、その歴史や文化を学びます。
- 観光文化（ヨーロッパ）：世界遺産を通じて、ヨーロッパの歴史を学びます。
- 観光文化（日本）：日本の観光地の歴史や文化について学びます。